



もう一度見直してみよう！秋まき小麦栽培

～収量・品質を高めるために～

**9割以上の圃場で
土壌物理性が
良くない**

1. かたい
2. 保水力がない
3. 透水が悪い

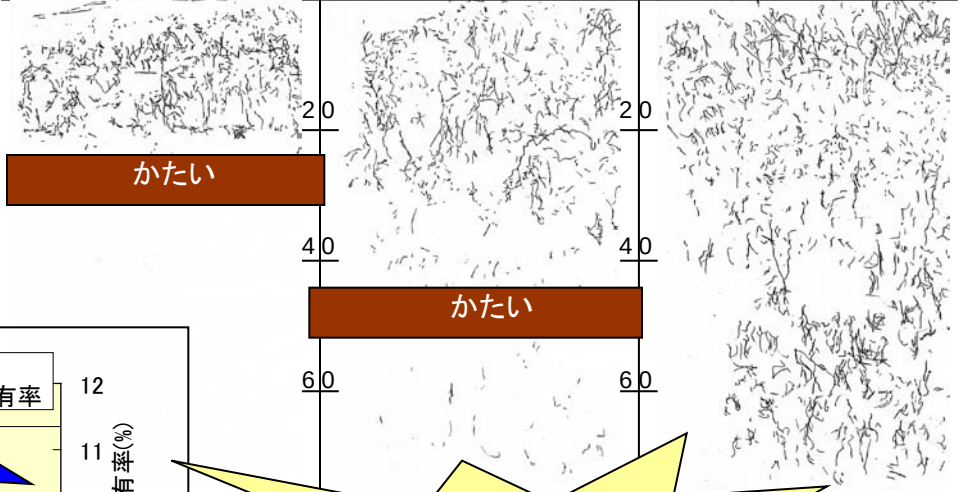
**8割の圃場で播種
が遅い**

土の中の根の様子

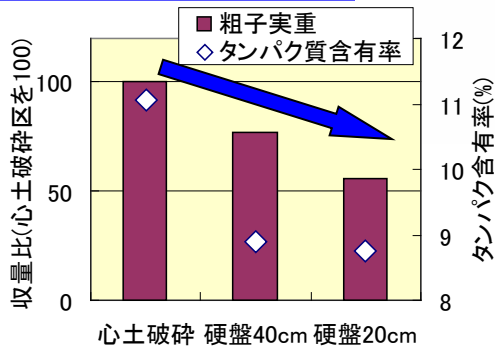
硬盤20cm

硬盤40cm

心土破碎

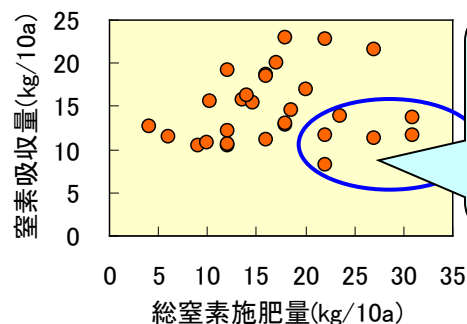
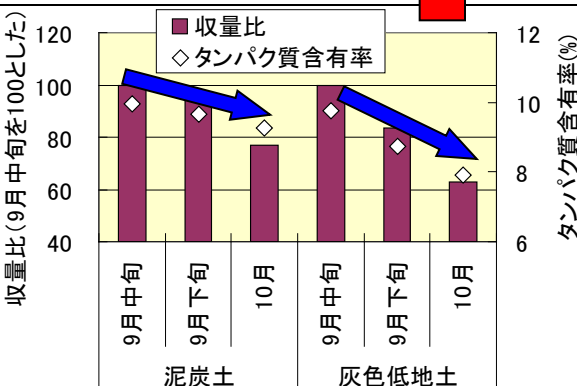


**下にかたい層、粘質な層が
あると、根が伸びず、減収！**



収量・品質を高めるためには...

1. **心土破碎を密に入れて、下層の物理性を改善！**
2. **適期に播種して、安定した生育を！**
3. **肥料のやりすぎは避けましょう**



**肥料をやり
すぎても、
作物に吸収
されません**

**播種が遅くなるほど減収！
10月播種は23～35%減！**

北海道立中央農業試験場 生産研究部 水田・転作科
住所: 北海道岩見沢市上幌向町217
電話番号: 0126-26-1518
e-mail: seika@agri.pref.hokkaido.jp